

学校の沿革

昭和50年9月20日	津島市、海部郡（当時）12町村、及び小中学校PTA連合会等、一体となって、海部・津島地区に全日制普通科高等学校誘置について関係方面への陳情活動開始
昭和51年9月3日	津島市蛭間町弁日地区に県立高等学校の設置が決定
昭和52年4月1日	前愛知県立祖父江高等学校教頭塚本文雄が、愛知県公立学校長に任命され、津島地区県立学校開設準備事務を囑託される
昭和52年7月27日	建設工事地鎮祭。翌日より着工
昭和52年10月31日	募集人員公告。全日制普通科 270名（6学級）と決定 入学選抜事務取扱校、県立津島高等学校に決定
昭和52年12月	愛知県条例により、愛知県立津島東高等学校と校名が決定
昭和53年1月	校章が決定
昭和52年1月25日	塚本文雄、愛知県立津島東高等学校長事務取扱を命ぜられる
昭和52年3月17日	本館棟（4階建）（3,780㎡）、武道場（364㎡）、自転車置場（259㎡）、ポンプ室、ブローアーム等竣工
昭和53年4月1日	愛知県立津島東高等学校開校 塚本文雄、初代校長に補せられる 教頭1名、教諭13名、養護教諭1名、事務長1名、主事3名、用務員1名発令（校長以下職員21名、外に講師3名、教師2名）
昭和53年4月5日	第1回生 270名（6学級）入学、校旗制定
昭和53年6月3日	開校記念式。校歌制定（作詞：塚本文雄、作曲：森一也）
昭和54年3月19日	教室棟（4階建）（2,155㎡）、渡り廊下（2階建）（117㎡）、クラブ室（2階建）（46㎡）竣工
昭和54年3月29日	運動場整備、バックネット・防球ネット完成
昭和54年7月9日	体育館（1,335㎡）、付属棟（81㎡）竣工
昭和55年3月20日	クラブ室（2階建）（4室 46㎡）、渡り廊下（体育館への渡り 344㎡）、自転車置場（194㎡）竣工 正門、通用門（2ヶ所）、ロータリー、防球ネット完成
昭和55年4月5日	定員増に伴う360名（8学級）入学
昭和55年5月31日	プール竣工
昭和55年8月5日	自転車置場増設（64.80㎡）竣工
昭和56年2月28日	クラブ室（2階建）（2室 23.42㎡）、体育館付属棟2階増築（クラブ室6室59.49㎡）竣工
昭和57年3月15日	運動場便所（10.57㎡）竣工
昭和57年4月5日	定員減に伴う270名（6学級）入学
昭和58年2月24日	渡り廊下（2階建）（121.65㎡）、クラブ室（2階建）（4室 46.85㎡）竣工
昭和58年4月5日	定員増に伴う376名（8学級）入学
昭和58年5月20日	築庭（1個）
昭和58年9月2日	自転車置場増設（21.60㎡）竣工
昭和59年5月10日	築庭（1個）
昭和60年2月7日	体育器具庫（98.35㎡）竣工

昭和61年1月7日	自転車置場増設(48.6㎡)竣工
昭和61年3月12日	屋外清掃器具庫(47.73㎡)竣工
昭和61年3月20日	築庭(1個)
昭和61年8月2日	生徒通路舗装(中庭)
昭和62年3月31日	テニスコート整備
昭和62年11月7日	創立十周年記念式典を挙
昭和62年12月20日	グラウンド改修
平成5年3月5日	弓道場(127㎡)竣工
平成8年4月6日	定員減に伴う277名(7学級)入学
平成9年11月1日	創立二十周年記念式典を挙
平成13年4月6日	定員減に伴う240名(6学級)入学
平成19年11月1日	創立三十周年記念式典を挙
平成24年4月6日	定員増に伴う280名(7学級)入学
平成25年1月17日	体育館耐震改修工事竣工
平成26年10月31日	教室棟及び武道場体育館耐震改修工事竣工
平成28年6月7日	本館棟耐震改修工事竣工
平成29年11月8日	創立四十周年記念行事(記念講演会)を挙